

- 今年はクリスマスウィンドウのディスプレイデザインという形でワールドとの共同で企画、制作、展示を行いました。
- 大中小3つのオブジェにそれぞれ違うクリスマスストーリーを持たせ、それに因んだアイテムを日用品を素材に制作、展示を行いました。

テーマ : チャイルドプレイ

展示場所 : 武蔵村山イオンモール フラクサス店舗前

展示期間 : 11月23日~12月25日



- 武蔵野美術大学通信教育課程スペースデザインコースは、2009年から課外活動として産学連動（武蔵野美術大学通信教育課程スペースデザインコース+株式会社ワールド）によるプロジェクトに携わっています。このプロジェクトは、学生有志が企画、制作、運営までを一貫して行うもので、今では卒業生、在校生が共に協力しながら行う企画として定着しています。
- 2011年に行なったバルーン・プロジェクトが日本空間デザイン協会 協会特別賞 学生賞 受賞しました。

2009年 アニメイト・プロジェクト 「デイダとポッチ」

イベント会場 : 武蔵村山イオンモール フラクサス店舗前
イベント期間 : 2009. 10. 9~12



フラクサスのリニューアルオープンと、この産学連動の船出として企画。レジ袋を繋ぎ合わせて制作した巨大な風船人形が、小さく折り畳まれた状態から空気を送り込むことで大きく膨らんでいく様を、パフォーマンスとする。

2010年 プレイ!プロジェクト 「思いの変換装置」

イベント会場 : 武蔵村山イオンモール フラクサス店舗前
イベント期間 : 2010. 10. 8~11



段ボールという身近な素材で制作したタワーがベルトで連結され、一基を回す事で連結したタワーが次々と動き出す。その力が思いの風を作り出す。

2011年 バルーン・プロジェクト 「くうきで遊ぶ、くうきで奏でる」

イベント会場 : 武蔵村山イオンモール フラクサス店舗前
イベント期間 : 2011. 11. 23~27



整形したビニールを溶着し、音の出る巨大な浮き袋状のバルーン遊具を制作。遊具として遊び、ワークショップでは楽器に変貌する。思いを一つにする事で生まれるメロディ、宮沢賢治作曲「星めぐりの歌」を集まった子供達と一緒に合奏する。